

## 火災予防 命を守る最初の一步

<基本 消防マンガを読んでクイズに答えてみましょう！>

1 新人消防士が初めて行った仕事は何ですか？

- ① 火災の消火活動
- ② 火災の通報
- ③ 建物の立入検査（査察）
- ④ 消火器の交換

【正解】③

松本さんは、消防人生で初めての査察を行いました。

2 消火器の問題点は何でしたか？

- ① 壊れていた。
- ② 使用期限が切れていた。
- ③ 中身がなかった。
- ④ 間違った場所にあった。

【正解】②

使用期限が切れた消火器について指導しました。

3 階段にあった物は何でしたか？

- ① ごみ
- ② おもちゃ
- ③ 荷物
- ④ 植木鉢

【正解】③

階段（通路）には多くの荷物が置かれていました。

4 新人消防士が感じた不安は何でしたか？

- ① 消火の仕方がわからなかった。
- ② 指導に応じてくれたか不安だった。
- ③ 火災現場への行き方が不安だった。
- ④ 服装が正しいか不安だった。

【正解】②

松本さんは、自分の指導が相手に伝わったのか。指導に応じて、階段に置かれていた荷物を移動させたかどうかが不安でした。

5 火災が起きたとき、消火器はどうでしたか？

- ① 問題なく使えた。
- ② 間違って使われた。
- ③ 使用期限が切れており、使えなかった。
- ④ 消防署が持ってきた。

【正解】③

店主は、消火器の使用期限が切れていて使えなかったと言いました。

6 上司の言葉の意味は何ですか？

- ① 指導はあきらめた方がよい。
- ② 自分の仕事は関係ない。
- ③ 自主的に動いてもらうことが大切である。
- ④ 厳しく怒るべきである。

【正解】③

上司は、表面的にやっているふりではなく、自分でやる意味をわかってもらい、自分から動いてもらうことが大切と松本さんに伝えました。

7 火災が起きた時、階段の荷物を片付けていたことでどうなりましたか？

- ① 延焼を防ぐことができた。
- ② 容易に避難することができた。
- ③ 消火器を取りに行くことができた。
- ④ 火をすぐに消すことができた。

【正解】②

店主は、階段の荷物をどかしていたので、すぐに逃げることができたと言っています。

8 消火器の点検や荷物の整理は誰が行うべきですか？

- ① 消防署
- ② お店の人
- ③ 消防士
- ④ 近所の人

【正解】②

お店の人が自分で気づいてやることが大切です。そして、それに気づいてもらうことが消防士の大切な仕事です。

9 火災を防ぐためにできることを全て選んでください。

- ① 消火器の期限を確認
- ② 階段に物を置かない。
- ③ 火を使った後の確認
- ④ 火事になったら逃げる。

【正解】①・②・③

全て火災が発生する前にできることです。

10 新人消防士が最後に感じたことは何ですか？

- ① 自分の指導は意味がなかった。
- ② 自分の仕事の意味を知ることができた。
- ③ 火災現場に行きたくない。
- ④ 自分の仕事は間違っていた。

【正解】②

松本さんは「火災予防は命を守る最初の一步」に気づいてもらうことが仕事と言っています。

<発展 みんなで考えてみましょう！>

1 「火災予防は命を守る最初の一步」とは、どんな意味ですか？

2 家や学校でできる防火対策を3つ考えてみましょう。

3 あなたが消防士なら相手にどう伝えますか？